

東京税理士会 きたざわ

夏号

VOL. 231

令和4年8月15日



Contents

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| ◆税務署長着任のご挨拶.....2 | ◆成年年齢引下げに伴う
贈与税・相続税の改正.....8 |
| ◆北沢税務署幹部職員異動状況.....3 | ◆会員異動のお知らせ.....9 |
| ◆第55回定期総会報告.....4 | ◆北沢のニューフェイス.....12 |
| ◆第55回定期総会表彰.....5 | ◆表紙のことば.....12 |
| ◆野球部報告.....6,7 | ◆編集後記.....12 |
| ◆ゴルフ部報告.....7 | |



着任のご挨拶

北沢税務署長 監物 久美子

初秋の候、東京税理士会北沢支部の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の人事異動により北沢税務署長を拝命し、東京派遣主任国税庁監察官から転任して参りました。前任の岡元署長同様、よろしくお願い申し上げます。

着任の挨拶に先立ちまして、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた皆様方に、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い収束と皆様方のご健康を心からお祈り申し上げます。

阿部支部長をはじめ貴支部の皆様方におかれましては、平素からe-Taxの利用拡大、租税教室への積極的な講師派遣のほか、令和3年分の確定申告の無料申告相談においては、令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、感染対策を講じて、積極的に実施されるなど、税務行政に対する深いご理解と多大なるご協力をいただき、深く敬意を表しますとともに、心から厚くお礼申し上げます。

特にe-Taxの利用拡大につきましては、確定申告期の無料申告相談におけるe-Tax申告の推進、更には、北沢青色申告会をはじめ関係団体と協調の下、代理送信により確定申告書類を提出していただくなど、多くの施策においてご協力を賜りました。

私どもといたしましても、e-Taxの受付日の拡大など、国税組織を挙げてe-Taxの利便性を高める各種施策を強力に推進しているところでございます。

また、国税庁では、納税者の利便性向上と金融機関を含む社会全体のコストを縮減する観点や新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、非対面の納付手段であるキャッシュレス納付、納税証明書のオンライン請求の利用促進を図っております。

今後の更なるe-Taxの利用拡大、キャッシュレス納付及び納税証明書のオンライン請求につきましても、引き続き周知・広報へのご協力を賜りますようお願い

申し上げます。

このほか、令和5年10月から実施されるインボイス制度につきましては、昨年10月から適格請求書発行事業者の登録申請の受付が開始されております。

インボイス制度の円滑な実施に向けては、事業者の皆様々に制度の理解を深めていただいた上で、それぞれの事業の実態に応じた対応や準備を進めていただく必要があります。

今後の更なるe-Taxの利用拡大、インボイス制度の円滑な定着のためには、貴支部の皆様方のご理解ご協力がなくてはならないものと考えております。今後とも、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

これまでも、税務に関する専門家として独立した公正な立場で「納税義務の適正な実現を図る」という使命の下、私どもに多大なるご支援をいただいているところですが、今後も申告納税制度を支える良きパートナーとして、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、貴支部のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝並びに事業のご繁栄を心からご祈念申し上げ、私の着任の挨拶とさせていただきます。



北沢税務署

幹部職員異動状況



署長 監物 久美子 (けんもつ くみこ)
 ①楽しみあるところに楽しみ、楽しみなきところに楽しむ。
 ②日本の秘湯
 ③国内旅行
 ④福岡県 田川市



副署長 藤井 克明 (ふじい かつあき)
 ①止まない雨は無い
 ②文藝春秋
 ③スポーツ観戦
 ④岩手県 釜石市

①好きな言葉 (モットー) ②愛読書 ③趣味 ④出身地

(敬称略)

令和4年7月11日現在

前 任 者		職 名	新 任 者	
氏 名	転 出 先		氏 名	前 任 地
岡 元 敬 浩	目 署	署 長	監 物 久 美 子	長 官 官 房 東 京 派 遣 主 任 監 察 官
木 下 直 人	(留 任)	副 署 長 (管 運 ・ 徴 ・ 法)	木 下 直 人	-
橋 本 雄 太	札 幌 局 セ ン タ ー 室 統 括 管 理 官	副 署 長 (総 ・ 個 ・ 産)	藤 井 克 明	仙 台 局 個 人 課 税 課 長 補 佐
峯 島 義 定	調 査 第 二 部 官	特 別 国 税 調 査 官 (法 人)	-	-
森 下 善 貢	(留 任)	総 務 課 長	森 下 善 貢	-
辰 田 英 樹	東 管 運 1 統 括 官	管 理 運 営 第 1 統 括 官	田 邊 照 貴	佐 管 運 ・ 徴 収 統 括 官
中 村 宏 章	(留 任)	管 理 運 営 第 2 統 括 官	中 村 宏 章	-
伊 藤 祐 希	玉 管 運 上 川 席	管 理 運 営 第 3 統 括 官	成 兼 一 彦	川 崎 西 管 運 2 統 括 官
橋 本 優 子	柏 徴 収 1 統 括 官	徴 収 第 1 統 括 官	法 城 信 行	日 野 野 官
小 菅 幹 雄	(留 任)	徴 収 第 2 統 括 官	小 菅 幹 雄	-
鳴 海 博 秋	(留 任)	個 人 課 税 第 1 統 括 官	鳴 海 博 秋	-
柳 堀 裕 祐	銚 子 個 人 1 統 括 官	個 人 課 税 第 2 統 括 官	丸 山 敦 敦	板 橋 官 個 人 2 統 括 官
渡 邊 孝 昭	神 奈 川 席	個 人 課 税 第 3 統 括 官	漆 原 睦 雄	京 橋 特 官 (総 合) 連 調 官
馬 場 千 津 子	(留 任)	個 人 課 税 第 4 統 括 官	馬 場 千 津 子	-
杉 本 年 男	(留 任)	個 人 課 税 第 5 統 括 官	杉 本 年 男	-
安 東 初 希	藤 沢 産 1 統 括 官	資 産 課 税 第 1 統 括 官	辰 野 雄 二	川 崎 西 資 産 1 統 括 官
田 中 義 継	(留 任)	資 産 課 税 第 2 統 括 官	田 中 義 継	-
新 吾 ゆ き 代	(留 任)	資 産 課 税 第 3 統 括 官	新 吾 ゆ き 代	-
井 波 正 春	神 奈 川 特 別 国 税 調 査 官 (法 人)	法 人 課 税 第 1 統 括 官	金 田 喜 代 子	杉 法 人 1 統 括 官
大 木 美 保 子	(留 任)	法 人 課 税 第 2 統 括 官	大 木 美 保 子	-
中 野 剛	(留 任)	法 人 課 税 第 3 統 括 官	中 野 剛	-
神 保 榮 二	退 職	法 人 課 税 第 4 統 括 官	米 坂 修 一	調 査 47 部 門 主 査
佐 藤 京 二	練 馬 法 人 6 統 括 官	法 人 課 税 第 5 統 括 官	松 橋 紀 元	査 察 24 部 門 主 査
中 石 猛	(留 任)	連 絡 調 整 官 (個 人)	中 石 猛	-
池 田 圭 司	波 連 絡 調 整 官 (法 人)	連 絡 調 整 官 (法 人)	杉 田 順 一	波 法 人 6 上 席 官 (所 得) 付 上 席
金 子 幸 生	立 総 務 課 長 補 佐	総 務 課 ・ 課 長 補 佐	高 倉 加 奈 子	波 特 官 (所 得) 付 上 席
阿 部 知 由	(留 任)	総 務 課 ・ 総 務 係 長	阿 部 知 由	-
小 林 駿 介	(留 任)	総 務 課 ・ 会 計 係 長	小 林 駿 介	-



第55回定期総会報告

総務部長 志村 哲

令和4年6月23日（木）、東京税理士会北沢支部の第55回定期総会が東京オペラシティタワー54階東天紅において開催されました。

総会に先立ち午後3時10分より北沢税理士政治連盟第44回定期大会が開催され、廣井誠会長より令和3年度運動経過並びに活動報告等が行われ、質疑応答の後、全議案が承認可決されました。総会の後に参議院選挙があること、引き続きインボイス制度については反対でありつつも施行を前提に、免税事業者の経過措置の恒久化等を陳情していく旨の説明がありました。

10分間の休憩の後、午後3時50分より、東京税理士会北沢支部第55回定期総会が開催されました。

冒頭、昨年の定期総会以後に逝去された会員の皆様のご冥福を祈念し、出席者全員で黙祷を捧げました。続いて会員表彰、喜寿表彰が行われ、高橋佐千雄会員が表彰状及び記念品の、杉田勝雄会員並びに古旗敏幸会員が記念品の贈呈を受けられました。また、2名の会員が日税連表彰を受けられる旨が披露されました。

司会者より、委任状を含めて定足数に足る出席があったので本総会が適法に成立した旨報告があり、相川克二会員を議長に選出して、審議が開始されました。

第1号議案「令和3年度事業報告承認の件」と第2号議案「令和3年度決算並びに財産目録等承認の件」について一括審議され、各担当部長、委員長から事業報告が行われ、杉田通郎経理部長による決算内容についての説明の後、長谷川義彦監事から監査報告がなされました。審議の結果、両議案とも賛成多数により承認可決されました。

次に第3号議案「北沢支部規則の一部改正承認の件」について審議され、志村総務部長より説明があり、審議の結果、賛成多数により承認可決されました。

続いて第4号議案「北沢支部役員選挙規則の一部改正承認の件」について

志村総務部長より説明があり、審議の結果、賛成多数により承認可決されました。

また、第5号議案「令和4年度事業計画承認の件」と第6号議案「令和4年度予算承認の件」について、阿部健治支部長並びに各担当部長、委員長から事業計画の基本方針、重点施策等の説明があり、杉田経理部長から予算の内容について説明がありました。一括審議の結果、両議案とも賛成多数により承認可決されました。

審議終了後、東京税理士会表彰が行われ、各受賞者に対し表彰状、記念品の贈呈が行われました。

最後に報告事項として、(株)北沢税理士会館の令和3年度決算および令和4年度予算について、阿部健治代表取締役から説明があり、午後5時35分定期総会は無事終了いたしました。

午後6時より同フロアの懇親会場において懇親会が行われ、北沢税務署の幹部の方、税務関係団体の代表者の方々など多数のご来賓の出席をいただきました。感染対策のため着席、事前予約とさせていただきますが、3年ぶりに懇親会を開催することができました。

審議において岡田茂朗会員より、支部報のホームページへのアーカイブ掲載及び廣井誠会員より、会館基金特別会計の撤廃の検討のご意見を頂戴しましたので、今後の検討課題として取り組んでいきたいと考えております。



第55回 定期総会表彰

第55回定期総会において長年税理士業務に携わり、支部及び税理士会に貢献いただいた会員の方々の表彰が行われました。皆様おめでとうございます。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

役員表彰 高橋 佐千雄 会員
喜寿表彰 吉川 一正 会員 杉田 勝雄 会員 古旗 敏幸 会員 高橋 文明 会員
新國 信 会員
日税連表彰 原 政一 会員 宇川 八千代 会員
東京会表彰 原 政一 会員 宇川 八千代 会員 田村 由喜美 会員 長谷川 義彦 会員
高橋 佐千雄 会員 出雲屋 次夫 物故会員



高橋佐千雄会員



古旗敏幸会員 杉田勝雄会員



長谷川義彦会員

主な支部行事のご案内

【第1回支部常会】

日時：令和4年10月18日（火） 場所：梅丘パークホール

1. 常会・・・午後3時40分～午後4時30分
2. 税務連絡協議会・・・午後4時40分～午後5時30分
3. 懇親会・・・午後5時50分～午後7時20分

※なお、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、変更となる場合がございます。

野球部報告

第54回城南地区野球大会が7月4日と19日、神宮外苑軟式野球場で開催されました。今大会は北沢支部が当番支部です。初日は雨で開催が危ぶまれましたが、試合開始頃には雨もあがり、城南地区9チームによる熱戦が繰り広げられました。

新型コロナウイルスの影響でしばらく野球の大会は中止となっていましたので、3年ぶりの開催です。

北沢支部は前回大会の結果を受けてB組スタートですが、過去好成績を収めている大会ですので今年は上位進出をめざして大会に臨みました。

初日（7月4日） 第1試合 対品川支部

北沢支部は初回、吉竹会員の二塁打で幸先よく1点を先制し、その後も着実に追加点を奪います。投げてはエース古野会員が絶好調で品川支部打線を五回まで無安打に抑えます。最終回に安打を打たれて無安打無得点試合は逃しましたが、1失点完投の素晴らしいピッチングでした。打線では金山会員が4打数4安打1本塁打の大活躍でした。投打がガッチリかみ合い白星発進です。

	1	2	3	4	5	6	計
北沢支部	1	0	1	3	1	2	8
品川支部	0	0	0	0	0	1	1

初日 第2試合 対世田谷支部

北沢打線は初回、無安打で1点を先制します。二回表、先発吉田会員が2四球のあと三塁打を許し逆転されますが、後続を断ち味方の援護を待ちます。その裏の攻撃で、北沢打線は相手投手の乱調と左右会員の2点適時打で4点を奪い逆転します。最終回の世田谷支部の反撃を1点に抑え、連勝です。

	1	2	3	4	5	計
世田谷支部	0	2	0	0	1	3
北沢支部	1	4	1	0	X	6

この試合の結果、北沢支部はB組1位となり、大会2日目は決勝トーナメントに進みました。



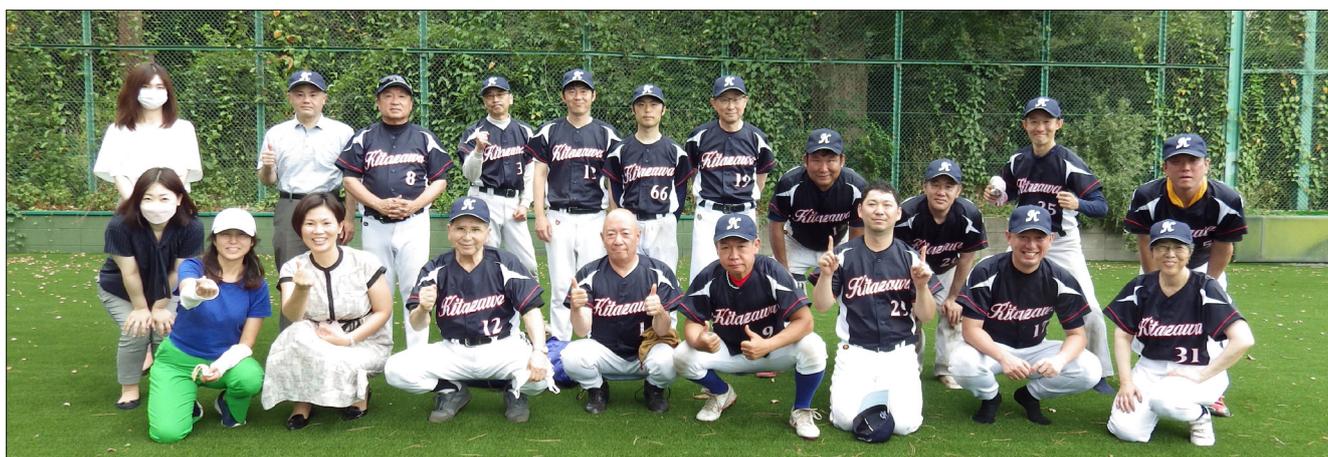
古野会員



吉竹会員



吉田会員



2日目（7月19日） 第1試合 対目黒支部

初回、先発吉田会員が不運な当たりもあり6点を奪われます。次の試合に備えて温存していたエース古野会員が途中から登板して目黒打線を抑え、北沢打線も二回裏に5得点で1点差まで追いつけますが、三回表に目黒支部に6点を奪われて突き放されます。その裏北沢打線も最後の粘りをみせますが惜しくも敗れました。

	1	2	3	計
目黒支部	6	1	6	13
北沢支部	1	5	3	9



金山会員



左右会員

2日目 第2試合 対品川支部

3位決定戦ですが、品川支部が参加できず、北沢支部の不戦勝となりました。

2日目の結果、北沢支部は3位となりました。大会初日の結果を受けて、優勝を狙える位置にいましたが、簡単に優勝させてはくれませんでした。

9月には秋の大会がありますので、まずは初戦突破を目指して鋭意練習に励んでいます。

大会本部のお手伝いをいただきました皆様、本当にありがとうございました。朝から夕方まで、暑

い中、お手伝いをいただきましたこと感謝申し上げます。

また、平日にもかかわらず、多くの会員の皆様が応援に駆け付けてくれて、熱い声援をいただきありがとうございます。これからも応援よろしくお祈りします。

(野球部 吉田光宏)

ゴルフ部報告

北沢会第230回報告

日時：令和4年6月14日（火）
 場所：上野原カントリークラブ
 参加者：10名

【優勝者コメント】

令和元年の6月に武蔵野ゴルフクラブで優勝させていただいてから、鳴かず飛ばずのゴルフ成績でしたが、今回は午前45、午後39で回ることができ、ハンディキャップを加味してかろうじて1打差で優勝することが

できました。一緒に回られた安藤先生、左右先生、阿部博美先生ありがとうございました。

このコースのアウト3番にパー5のS字型のホールがあります。グリーン手前に池があり、3打目は池越えとなります。上野原カントリークラブで一

番好きでもあり、一番嫌いでもあるホールです。過去には連続バーディを取ったこともありますが、ボギーはまだしもトリプル、フォーオーバーなどの出入りの激しいホールです。このホールをチャレンジすることが楽しみでなりません。またチャレンジします。

最後に今年、喜寿になります。私のベストスコアが77で、昨年久しぶりに出ました。今年出せればエイジシュートですので、頑張ります。

(ゴルフ部 小林敬司)



順位	名前	GROSS	HC	NET
1	小林 敬司	84	12	72
2	古野 孝行	80	7	73
3	左右 浩正	95	21	74
5	山田 稔之	114	36	78
7	安藤 淳	100	17	83
ブービー	阿部 隆	128	34	94

ベストグロ	古野 孝行 80
ニアピン	山田 稔之 安藤 淳 小林 敬司 (2)
ドラコン	竹林 岩美 古野 孝行
大波賞	小林 敬司 45 → 39
水平賞	府川 徹 46 = 46



成年年齢引下げに伴う贈与税・相続税の改正

研修部 廣田 勝彦

民法の改正により、令和4年4月1日から、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。これに伴い、贈与税・相続税の規定における20歳を基準とする要件についても18歳に引き下げる税制改正が行われております。贈与・相続等の時期によって、下表のとおり受贈者や相続人等の年齢に関する要件が異なっております。

区分		受贈者や相続人等の年齢要件	
		令和4年3月31日以前の贈与・相続等の場合	令和4年4月1日以後の贈与・相続等の場合
贈与税	①相続時精算課税（相続税法21の9） ②住宅取得等資金の非課税等（租税特別措置法70の2、70の3、震災特例法38の2） ③贈与税の特例税率（租税特別措置法70の2の5） ④相続時精算課税適用者の特例（租税特別措置法70の2の6～70の2の8）	その年1月1日において20歳以上	その年1月1日において18歳以上
	事業承継税制（租税特別措置法70の6の8、70の7、70の7の5）	贈与の日において20歳以上	贈与の日において18歳以上
	結婚・子育て資金の非課税（租税特別措置法70の2の3）	結婚・子育て資金管理契約締結の日において20歳以上50歳未満	結婚・子育て資金管理契約締結の日において18歳以上50歳未満
相続税	未成年者控除（相続税法19の3）	相続等の日において20歳未満	相続等の日において18歳未満

【具体例】贈与税の適用税率

贈与者：祖父

受贈者：孫（令和4年9月に19歳）

贈与日・贈与財産：令和4年2月・現金800万円、令和4年6月・現金700万円

①令和4年2月の贈与

贈与の日が令和4年3月31日以前の場合には、受贈者の年齢が令和4年1月1日において20歳以上であれば特例税率となります。しかし、令和4年1月1日において18歳であるため、令和4年2月の贈与については一般税率となります。

②令和4年6月の贈与

贈与の日が令和4年4月1日以後の場合には、受贈者の年齢が令和4年1月1日において18歳以上であれば特例税率となります。したがって、令和4年6月の贈与については特例税率となります。

出典「民法の改正（成年年齢引下げ）に伴う贈与税・相続税の改正のあらまし」国税庁

<https://www.nta.go.jp/publication/pamph/pdf/0022004-004.pdf>

会員異動のお知らせ

【入会】

石川 浩平

〒156-0052 世田谷区経堂1-23-5 サンフレール202

TEL 090 (7758) 2222

【転入】

遠藤 了 (世田谷支部より)

〒156-0052 世田谷区経堂5-38-29-508号

TEL 03 (6785) 6731

早川 佳美 (渋谷支部より)

〒156-0042 世田谷区羽根木2-28-15

コオリナクリスタル羽根木3階

TEL 03 (3328) 7964

代々木の社会計税理士法人 (渋谷支部より)

〒156-0044 世田谷区赤堤5-17-5 2F

TEL 03 (6379) 1500 FAX 03 (6379) 2855

宮本 修二 (渋谷支部より)

〒156-0044 世田谷区赤堤5-17-5 2F

代々木の社会計税理士法人

TEL 03 (6379) 1500 FAX 03 (6379) 2855

石井 信行 (麻布支部より)

〒155-0032 世田谷区代沢5-25-6

TEL 03 (3411) 4805 FAX 03 (3411) 4805

山田 謙二 (上野支部より)

〒157-0071 世田谷区千歳台6-16-4 H-803

TEL 03 (3305) 2921 FAX 03 (3305) 2921

玉木 寿典 (麴町支部より)

〒157-0061 世田谷区北烏山6-20-3

TEL 080 (4402) 7283

V i s t r a J a p a n 税理士法人明大前支店

〒156-0043 世田谷区松原2-41-11

明治安田生命明大前ビル4階

TEL 03 (5355) 3693

【転出】

安村 彰人 令和4年5月26日 渋谷支部へ

日置 勇樹 令和4年7月11日 麴町支部へ

V i s t r a J a p a n 税理士法人
令和4年5月9日 麻布支部へ

【退会】

佐藤 元威 令和4年6月13日 死亡

吉村 寧子 令和4年6月30日 業務廃止

【事務所】

内田 純

〒157-0071 世田谷区千歳台2-29-30

キャニオンコープ千歳船橋204

湯川 宏平

〒156-0043 世田谷区松原2-41-11

明治安田生命明大前ビル4階

V i s t r a J a p a n 税理士法人明大前支店

TEL 03 (5355) 3693

永末 真也

〒156-0057 世田谷区上北沢1-18-3-106号



小規模企業の会社役員のみなさまへ

\ 会社の役員なら / 小規模企業共済

小規模企業の会社等役員の方が
廃業や退職後の生活資金事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
国が作った制度なので、安心・安全です。

制度の
特長

小規模企業等の会社役員なら加入可能

建設・製造・運輸・サービス業(宿泊業・娯楽業に限る)等は常時使用する従業員の数が20名以下の会社役員等。

代表者以外の会社役員でも加入可能

代表者以外の会社役員の方でも商業登記簿謄本に役員登記されている方ならどなたでも加入可能。

役員なら受け取れる大きなメリット

小規模企業共済制度には積立時・受取時ともに大きなメリットが受けられます。詳細は下記をご覧ください。

制度のメリット

掛金は全額所得控除

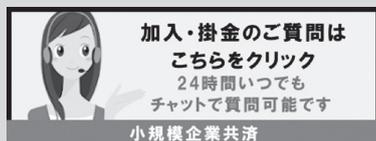
掛金は全額が「小規模企業共済等掛金控除」として課税対象所得から控除できます。

受取時も税制メリット

共済金の受取は一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

チャットボットなら24時間・365日 お問い合わせにお答えします

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



小規模共済

検索

個人事業主、
会社代表者の方も
もちろん
加入できます

制度の詳しい内容についてのお問い合わせ先

独立行政法人

中小企業基盤整備機構(中小機構) 共済相談室 TEL.050-5541-7171

資料請求・加入手続きに
関するお問い合わせ先

東京税理士協同組合 TEL.03-5363-2011

関与先様の代金回収を口座振替により行う自動集金システム

My集金NET

こんな場面で
ご利用されて
います。



集金業務でお困りの関与先様をご紹介ください！

● My集金NETが選ばれる理由 ●

理由 **1** 初期費用は0円！
請求がない月は
手数料不要！

初期費用がかからないので、
1件から気軽にご利用できます。

理由 **2** 不定期な
集金にも対応！

毎月の集金はもちろん、
隔月、年1回といった変則的な集金にも
ご利用できます。

理由 **3** 口座振替で
入金率UP！

毎月28日に口座振替により
自動集金されるので、
支払漏れや支払遅延が回避できます。
現金取扱いの煩わしさから解放されます！

ご利用料金

基本料 (振替実施日のみ) 1,800円/月
口座振替請求手数料 240円/件 (消費税別)

振替日と振込日

振替日 毎月28日 (休日の場合は翌営業日)
振込日 振替日の5営業日後

詳細はホームページからも
ご覧頂けます。



関与先様をご紹介いただき、成約した場合、**30,000円** お支払いします。



取扱指定会社 株式会社 **日税ビジネスサービス**
〒163-1588 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー 29階

My集金NETの
お問い合わせは ☎ **03-5931-0666**



制作©日税グループ22.06

健康管理の方法

井上 勝

2020年1月より北沢支部所属として税理士業務をさせていただいております井上勝です。北沢支部では、確定申告相談会などに参加し、貴重な経験をさせていただきました。

税理士業界に入ってから悩み事として、この業界に入る前は、自動車業界で自動車を作っていたので、健康管理などせずとも仕事だけでなんとかなっていましたが、この業界に入ってから、増加傾向にあります。そうです「体重」です。

東京で一人暮らしを始め、好きな時に好きなものを食べ、移動手段は「徒歩」と「電車」。運動らしい運動もしていないため、増加するのもあたりまえです。というわけで、健康管理を始めました。

第一弾 ウォーキング

土日は映画をよく観るため、新宿、渋谷、有楽町へはよく通っております。行きは電車、帰りは徒歩。それなりの距離を歩いてきましたが、痩せることはありませんでした。

第二弾 自転車

移動手段が「徒歩」と「電車」のみのため、中間距離の移動のために購入。購入したからにはどこかに行きたくなるのが人情、ふと「海が見たい」と思い、ネットで調べ行ってきました平和島。6月快晴のもと、「行けば分かるさ」と軽快にペダルを漕ぎだしましたが、炎天下の中、運動不足の人が熱中症対策もせずに・・・「行って分かった平和島」。夏場の快晴時に自転車で移動することは無謀です。海辺の橋の下の日陰で休み、東京港野鳥公園で日が傾くのを待ち帰宅の途につきました（今ではいい思い出です）。

また、親にも「太りすぎ」と言われているため、瘦



せる努力はしていますと言わんばかりに実家（厚木市）に行くときも自転車を使用しております。そのほか、秋川溪谷、昭和記念公園、狭山湖その他都内の名所は、ほぼまわったはずですので、来年あたりは、輪行で霞ヶ浦一周でもしてみようかとたくらんでおります。

健康管理の方法は、人それぞれだと思います。私の場合、自転車で行きたいところに行く。行くには自分の体力で自転車を前に進めなければならない。行きたい気持ちと体力消費のバランスが釣り合っているためか、それほど自転車に乗っていても苦にならないので自分に合った方法だと思います。

皆様におかれましても、日々の健康管理に努め、末永く税理士業務が行えますよう心からお祈り申し上げます。



表紙のことば

23区で最も高い自然山の愛宕山にある愛宕神社名物の出世の階段です。近くに行く機会があったので、顧問先と自身の商売繁盛を祈念して登ってまいりました。登りはしんどいのですが、下りは怖かったです。無事に往復できてほっと一安心。（北野良典）

編集後記

最近、定額制音楽配信サービスに家族が加入することになり、私も使うことになりました。9,000万曲と30,000プレイリスト以上が聴き放題になりました。こうなると曲が沢山あり過ぎて何を聞いたらいいのか分からなくなります。音楽を意識的に聴きはじめて頃は、レコードでした。それからFM雑誌を購入し、オンエアされる曲を調べて、カセットテープなどに録音して聞くようになりました。そしてCDが普及するようになって、長くCDを愛好し、月に1～2枚お気に入りのCDを買うのが専らの楽しみでした。

今の音楽の聞き方は、定額制音楽配信サービスにお気に入りのアーティストなどを登録しておいて、スマートフォンに「音楽をかけて」と話して自分のお気に入りの曲を自動的に選曲して流してもらっています。その選曲をなかなか気に入っています。新しい発見でした。仕事面でもインボイス制度など新しい変化が色々ありますが、新しい発見があればと思います。（眞保裕行）

発行日 令和4年8月15日

発行所 東京税理士会北沢支部
東京税理士協同組合北沢支所
〒156-0043 東京都世田谷区松原6-1-10
アイリンマンション3F
TEL.03(3322)7894 FAX.03(3323)3571
E-mail:kitazawa-shibu@zeirishi-kitazawa.org

発行者 支部長・支所長 阿部 健治
編集人 広報部長 廣田 純子

印刷所 協友印刷 株式会社